

私たちの西地域

中津西
まちづくり
協議会



https://nishi-machikyoo.com

手賀野 (手賀野上区, 第1区, 第2区, 会所ヶ丘区)

駒場 (第3区, 後田区, 松源寺区, 大峽区, 共栄区, 第4区, 第5区, 西ヶ丘区, 大平区, 山手区, 桃山区, 第6区, 第23区)

中津川市 恵那市 「広域ごみ処理施設」建設候補地の公募へ

かつて多くの時間と様々な協議の場を経て完成した現在の中津川市環境センターは、平成16年(2004年)3月に竣工、4月から運用開始したので既に20年以上経過しています。

その後も合併で広がった市全体のごみに対応して稼働中ですが、最終処分場の稼働期限も令和14年度までとされています。中津川市と恵那市のごみを共同処理する「新ごみ処理施設」の稼働目標年度を令和15年(2033年)として、広域ごみ処理施設建設に向けた候補地の公募開始準備など、新しい処理施設等をつくるための動きがスタートしています。

しかし、その一方で「一人当たりごみ排出量」は、全国平均や県内市を上回っている状況が続いています。現在の施設を大切にしながら“ゴミ減量化”と“ゴミ出しマナーを守る”このことを家庭や地域全体でコツコツやっていきましょう！

報 な かつ 川

平成8年9月1日

(2)



▲協定書を交換する酒井会長(左)と小林市長=市長公室で

中津川市と駒場ごみ処理場対策協議会は、平成6年5月から新清掃センター建設に関する協議をつづけてきましたが、このほど協議が整い、8月12日午前11時から市長公室で小林市長と

新清掃センター建設協定書等調印 平成13年度に完成の計画

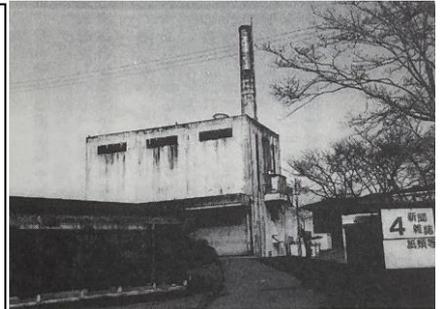
酒井吉平同協議会会長が建設協定書、事業の同意書に調印を行いました。

当市は平成3年をごみ元年と位置づけ、①分別収集等によるごみの減量化・資源化②現施設の補修・改良③新清掃センターの建設、という方針に基づいてプロジェクトを編成し、問題解決に取り組んできました。

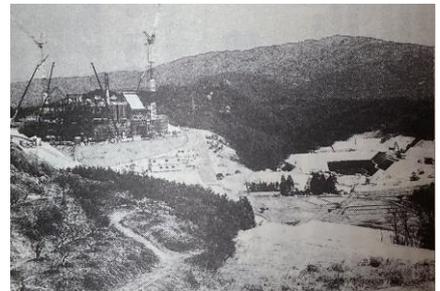
現在の中津川市が処理しているごみの量は、年間約2万ト(1日約80ト)で、市民の減量化・資源化に対する理解と景気低迷により年々ごみの総量は減ってきていますが、現処分場は

あと4年ほどで満ぱいになることが予想されています。そこで市は、平成6年1月に新センター建設場所を現在他の東側(宇西山・宇大平地内)約8haと定めて地元へ提示し協議を重ねるとともに、本年4月からは、市に新清掃センター建設対策室を設置し、精力的な地元協議と事業推進をはかってきました。

市が計画している新清掃センターの概要は、可燃ごみ焼却等の施設については1日16時間稼働で70ト程度を処理できるもの、また、粗大ごみを破砕・選別する粗大ごみ処理施設は、1日5



旧清掃センター



環境センター建設の様子 (2003年)



稼働中の環境センター (駒場)

最終処分場(上) 処理施設と管理棟(右)

リサイクル施設(左下)

※この広報は市の「地域一括交付金」を活用しています

ひとり一人が できることから始めよう 家庭ごみの減量化

●家庭ごみの排出量 中津川市が一番多いです！

1人1日当たりの生活系ごみ排出量 岐阜県ホームページ (R4実績)

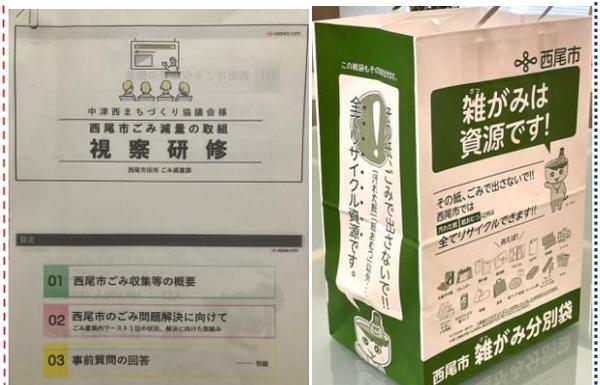


●愛知県西尾市「ごみ減量課」を訪問してごみ減量の取組みを学びました

中津西まちづくり協議会は、西地区区長会と連携してポスター作成やゴミ出しルールの多言語表記を各区へ配付したり、環境学習会を開催してきました。

令和7年3月12日、まち協総務部会メンバー（区長を含む）が中津川市の関係職員と、愛知県西尾市へごみ減量の取組みについて視察研修に行ってきました。西尾市も2021年度、市民一人当たり一日で出すごみの量が、県下の市でワースト1となりました。

現在、西尾市では可燃ごみの組成分析調査を定期的実施しており、**可燃ごみの4割が再生可能な「紙ごみ」**ということでした。



西尾市は、ごみ減量の取組みの中で、分別は23種類（容器包装プラスチックを含む）、雑がみ回収に力を入れています。市内各所や学校で出前講座を開催したり、雑がみの対象範囲拡大や分別袋の配付、そして“西尾市産雑がみおかえりプロジェクト”としてオリジナルトイレットペーパーを作製、PR用品としても活用しているとのこと。

中高生たちが積極的に地域探求で「ワースト1のごみ排出量」をテーマに学習、そして市も各町内会に衛生委員を依頼し、ごみステーションの維持管理に奨励金を出していることやごみ減量課の若手職員が、LINEでの雑がみ回収量やInstagramでユニークな映像発信もしており、驚きもありました。現在、岡崎市・幸田町と「広域ごみ処理施設整備事業」を進めており、令和12年度供用開始とのこと。

様々な取組みを進めている西尾市のお話を聞きながら、学びだけでなく官民連携でやっていくことの大切さを感じました。

可燃ごみの減量にご協力ください！

「新聞」、「雑誌」、「ダンボール」、「紙パック」、「雑がみ」の分別収集にご協力ください。これらの紙類は資源になりますので、可燃ごみ袋に入れないで下さい。

「雑がみ」の範囲が拡大しました！



西尾市のチラシより

家庭ごみのなかでも「雑がみ」に注目!

●いろいろな雑がみ 毎日のチョットが大きな成果に



ティッシュボックス
(ビニールは×)



ラップの箱と芯
(金属刃は×)



封筒、はがき



イラスト 本間千代子さん (加子母在住)



トレットペーパー芯



コピー用紙や包装紙
菓子箱、チラシなど



カレンダー

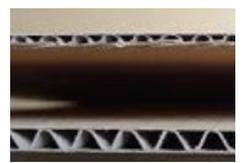


紙袋に入れたり、雑誌にはさむなどして「雑誌類」として出してください。

雑がみは燃やすごみではありません

資源です

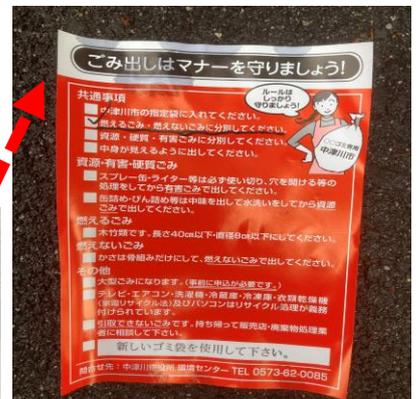
知ってましたか?
「段ボール」と
「雑がみ」の違い



波状に加工した紙を表裏の紙ではさんであるものが段ボールです。
そのため、紙箱は雑がみになります。



中津西地区の「燃えるごみ」収集日は**火曜日と金曜日**です。
収集日が祝日と重なった場合もゴミ収集車が各集積所などを回っていますが、私たちも曜日、時間、生ごみ水切りや区分け、そしてカラス対策など、ごみ出しマナーを守りましょう!



駒場地区にある環境センターでは「飛翔の里」の皆さんが市の職員と一緒にリサイクル事業で働いています。古紙ステーションもありますよ。



●ごみ集積所の整備にも

中津西まちづくり協議会では、身近な生活の困りごとへの対応や利便性向上のため、予算の範囲内で区に必要な資材等の費用を出しています。

地域の皆さんの協力で出来る活動が対象なので、ごみ集積所の整備や看板作成でも利用可能です。区長を通じてお申し込みください。

※財源は市の地域一括交付金です

中津西地区のごみ出しカレンダー 令和7年度(2025年)



見やすいところに貼っておくと便利です!

1区・2区・3区・4区・5区・6区・手賀野上区
 会所ヶ丘区・ビレッジハウス中津川

燃えるごみ

→ 火曜日・金曜日 (祝日も収集)

ごみ区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃えないもの	14	12	9	14	18	8	20	10	8	19	9	9
資源・硬質・有害	2	14	4	2	6	3	1	5	3	7	4	4

23区・桃山区・西ヶ丘区・大平区・山手区
 後田区・大峡区・共栄区・松源寺区

燃えるごみ

→ 火曜日・金曜日 (祝日も収集)

ごみ区分/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃えないもの	7	7	2	7	4	1	6	3	1	5	2	2
資源・硬質・有害	23	28	25	23	27	24	22	26	24	28	25	25



中津川市ごみ出し検索ナビ

スマホからかんたんに

お問い合わせ
 大型ごみ受付

◆環境センター Tel. 62-0085

◆市役所環境政策課 Tel. 66-1111(代)

ごみ分別検索 (検索画面)



キーワードで探す

▶ 入力した条件で検索

50音で探す: 「椅子」を探す場合、「い」を選

あ行 か行 さ行 た行

あ い う

ごみの出し方

- ・ごみの出し方ガイドブック(PDFファイル:4.1MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(PDFファイル:1.9MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(英語版)(PDFファイル:2.7MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(中国語版)(PDFファイル:2.7MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(ポルトガル語版)(PDFファイル:2.7MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(タイ語版)(PDFファイル:2.6MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(ベトナム語版)(PDFファイル:2.7MB)
- ・ごみの出し方リーフレット(タガログ語版)(PDFファイル:2.7MB)



中津川市高齢者等大型 ごみ戸別収集支援事業 のことなら

調べて教えてあげてネ

